

題 目	生物に学ぶ低環境負荷なものづくり
担 当 者	新倉謙一
授 業 概 要	<p>これからのものづくりは機能の追求だけでなく、環境への負荷が低いことが強く求められています。その解決法として、生物に学ぶものづくりが注目されています。生物は長い進化の中で、限られた素材から高機能の物質を生み出しています。そしてそれらは自然と共存しうる、環境に負荷のかからない方法で作られています。この授業ではいくつかの例を挙げながら、わかりやすく生物に発想を得たものづくりを紹介します。生物を観察することが好きな人、そんな人から新しい材料開発が始まるかも知れません。</p>